

我ら 50 期 ここにあり

コロナウィルス予防対策 ～みんなで乗り越えよう！～

- ①飛沫感染、空気感染を防ぐため、人が多く居るところに出歩かず、接触を避ける…「買い物に行きたい」「遊びに行きたい」と、人通りが多い繁華街へお出かけしたいという声も聞こえてきますが、みんなが少しずつ我慢して手に入れる日常のことを考えて不要不急の外出は控えましょう。
- ②免疫力を高める…食事をバランスよくしっかりとってください。そのなかでもビタミンとミネラルが大切です。太陽光線を浴びて睡眠時間は 30 分くらい多く取って余裕のある睡眠、免疫や体力の向上のために工夫や努力をしてください。手洗いうがい、気管を潤す水分補給をこまめにしていってもより多めに摂るようにしてください。
- ③ピンチをチャンスに変える…こういう時期に外出を控えるので、余った時間をゲームや自分の遊びに使ってしまったら能力や可能性が下がってしまってあとはある時に撃沈することになるので、勉強に当てたり普段できないことにチャレンジしたりしてください。

砂鉄と刀(下) ～課題・提出物・試験について～

人間も同様であって、単に自分の素質や考えに頼って、全力を挙げて現在当面している仕事に没頭することのできない人は、仮にその素質はいかに優秀であろうとも、ついに世間から見捨てられてついには朽ち果てる外ないでしょう。そのことに目を向けず、単に自分勝手なひとりよがりな態度で課題・提出物・試験を軽んじていないで、とにかく自分の全力を挙げてこれにあたり、一気にこれを仕上げる態度が大切です。獅子はいかに小さな兎を捕らえるのも常に全力を挙げてこれを打つと言われています。ですから皆さんも、この3年生の一年間では、クラス全体・学年全体を挙げて成績を高めてはどうでしょう。学生の本分であるこれ一つできないようでは、平素何を言って



失敗を怒りで断ち切る超一流、笑いでごまかす二流三流

ゴルフのキャディーさんの体験から出てきたお話です。強いゴルファー(勝つ選手)と、弱いゴルファー(負ける選手)は一発でわかるみたいです。超一流の選手が失敗プレーに対して、「クソォー！」と、自分に対して怒りをぶつけるのです。決して短気ではない、切れているのでもない。残念がって落ち込んでいても仕方がない。「こんなはずじゃない」と、怒りでできなかった自分に鞭を打っているのです。その怒りが他者に向いてはいけません。トラブルになるだけですし、人間関係にひびが入って次の成功にはつながりません。対して、二流三流の結果の出ない選手は、失敗プレーをヘラヘラ笑いで誤魔化すようです。失敗の原因を天気や環境、周りのせいにして、決して自分には矢印が向かないのです。それでは心の底からの笑顔は手に入りません。

虎視眈々 ～日常以上のものを得るために～

虎は茂みの中に身をひそめながら相手の様子をうかがい、隙を見つけた途端に獲物を狩りに行く習性があります。つまり、「虎視眈々」は、「獲物をじっと見て、捕まえる機会を狙う」ことを指すのです。この意味が転じて、「欲しいものを得るために、絶好の機会を狙う」という意味になります。いつ何時も対象を気にかけているという執念深さも表現されます。分割での登校で授業も二分割ですが始まりました。予定ではあと1週間で通常登校で、6時間授業、給食も部活もスタートします。「当たり前が有り難いこと」ということが身に染みて感じた私たちが進む次のステップは『日常以上のもの』です。コロナ騒動で不自由な思いをしたり我慢や辛抱をしたりした分、プラスになったものや手に入れたものは何かと考えた時、健康や安全の大切さや日常・通常・普通は当たり前ではないということではないでしょうか。だからその2つを大切なものだ、すごいことなのだと思って生活をしてください。この1週間は「日常以上のものを得るために」虎視眈々と欲しいものを得るために準備をしてください。登校が午前や午後に関わりなく、8時20分に正門をくぐれるように就寝と起床を調整してください。食事はバランスよく好き嫌いなくってください。適度な運動と頭と心を使う勉強や学習に取り組んでください。『日常以上のもの』をみんなで創りあげていきましょう！